

しち ふく

shichifuku

～七つの福の結晶～

みとよ社協だより

あなたのまちの
身近な福祉情報を届けします

まるみちゃん
イメージキャラクター



No.70

10月
2023年



ミャンマー料理教室&交流会(詳しくは6ページをご覧ください。)



災害ボランティア講座
(関連記事10p掲載)

主な内容

- 夏のチャレンジボランティア講座2023 2~5P
- 七福通信 6~7P
- 相談案内 8P
- ファミリーフォトコンテスト／ファミサポまかせて会員養成講座 9P
- 共同募金／災害ボランティア講座 10P
- 善意の寄付／三豊市こどもの居場所づくり事業 11P
- 社会福祉大会(ご案内)／福祉クイズ 12P



この広報紙は共同募金助成金により発行しています。

夏のチャレンジ

ボランティア講座2023

ボランティア活動の理解と扱い手作りの取り組みとして、三豊市内在住の中学生、高校生及び三觀の高等学校、高等専門学校に通う学生を対象とした夏の講座を開催しました。

講座の様子は、社協ホームページ内にある三豊市ボランティアセンターのページにも掲載していますのでぜひご覧ください！

全24講座、参加学校数12校、延べ104人の
参加がありました。
ご協力頂きました
ボランティアの皆様、
ありがとうございました。



ボランティアセンターホームページ <https://www.mitoyoshakyo.or.jp/vc/>

～活動の様子や参加された学生の感想をご紹介!!～

1 ボランティア入門講座 (三豊市ボランティアセンター)

7/24



一括りに「ボランティア」とみていたけれど、多様な種類の「ボランティア活動」があることが分かった。

ゲームを通して、地域の中で「困っていること」が思っていた以上にあると思い、びっくりした。

2 高齢者配食見守りボランティア (協力団体:みのむつみ会、PASボランティア、みの元気塾)

8/18

進路希望と近かったので参加した。高齢者が喜んでくれたり色々な話をして楽しかった。

お弁当を作る人は会話をしながら楽しんでいて、渡す人は手渡しすることで安否確認をして、受け取る人はお弁当と会話を楽しみにしていて、みんなにとっていい活動だと思った。



3 こすもす広場ボランティア (協力団体:こすもす広場)

7/28



高齢の方が気さくに話しかけて下さり、とても居心地の良い時間を過ごせた。

いろんな人と協力したり話したり触れ合うことができ楽しかった。



4 オレンジかふえボランティア

8/18 (協力団体:オレンジかふえなごみ)



地域の年配の方の話を聞く機会はなかなかないので体験できてよかったです。

色々な方と交流したり、遊んだりして面白かった。貴重な経験ができた。

5 6 100円モーニングボランティア

7/26 8/23 (協力団体:ボランティアはなみずき)



普段、話さない人と会話をして、いつも違ったコミュニケーションがとれたのですごく楽しかった。

7 街角喫茶ボランティア

8/7 (協力団体:上高野街角喫茶)



様々な年齢層の人と触れ合えてとても良い経験になった。

子ども達やお年寄りと接することがなかなかないので、良い経験になった。とても楽しかった。

8 防災チャレンジ教室ボランティア

8/8 (協力団体:大見地区社会福祉協議会、三野町公民館大見分館・三野町公民館)



みんなの命を安全に守るために色々詳しく教えてくれたので参考になった。

子ども達と交流できて楽しかったし、今後、生活に役立つ活動をしてみたいと思った。



9 そうめん流しボランティア

7/28 (協力団体:大見地区社会福祉協議会)



限られた時間だったけれど、子どもや地域の人と関わって楽しかった。

子ども達と触れ合い、自分達ができる行動をして、知らない学校同士で協力できたのがよかった。

10 11 夏休み宿題大作戦宿題カフェ

7/26 8/2 (協力団体:三野地区まるみプラン実行委員会)



「わかりやすく教える」というのは意外と難しかったけど、理解してくれた時はとても嬉しかった。今まで機会がなかったので、とてもいい経験になった。

上手く教えてあげられるか不安だったけど、小学生が頼ってくれて嬉しかった。



12

8/20



他校の人とも仲良くなれてとても楽しかった。たくさん的人が喜んでくれてうれしかった。



13

8/12

最初は緊張したけれど、みんなと仲良くできたのでよかったです。

子ども達が楽しめるようにもっと工夫して活動できたらよかったです。楽しんでくれてうれしかった。



14

7/31

子どもの居場所ボランティア ひまわりーむ

(協力団体:NPO法人ひまわり)



初めて話す子しかいなかったけど、自然と馴染めて楽しかった。

自分が盛りつけた弁当をおいしそうに食べてく
れてうれしかった。

子どもの居場所ボランティア こどもサニーハウス

7/25

(協力団体:NPO法人子育て応援NPOフレンズ)



高校生になってなかなか子ども達と触れ合う機会が少なくなった中で、今回のボランティアはとても楽しく良い思い出になった。

大人と子どもとの隔たりがなく、子ども達が安心して悠々と過ごせる施設だと感じた。このような場所が増えるといいなと思う。

16

8/5

子どもの居場所ボランティア 青空ハウス

(協力団体:NPO法人青空クラブ)

感染症拡大防止のため、講座は中止となりました。



17

8/19

子どもの居場所ボランティア みんな食堂

(協力団体:NPO法人しあわせごはん食の力)

いろんな人と話ができるのがうれしかった。自分が作ったものをおかわりしてくれたり、おいしいと言ってくれてうれしかった。

料理系のボランティアは初めてだった。少し緊張したけれどとても楽しくできた。



18 こどもの居場所ボランティア
8/6 まんまのもり
(協力団体:まんまのもり)



料理も子ども達と触れ合うのも楽しかった。

小さな子達との触れ合いやフラダンスなど、めったにできない事ができたよかったです。カレー作りも楽しかった。

19 こどもの居場所ボランティア
8/27 ふれあい食堂
(協力団体:NPO法人日和)



高齢者や幼い子ども達とかかわることができてよかったです。

実際に子どもと触れ合える場面が普段は少ないのでとても楽しかった。

20 21 豊中読み聞かせボランティア (協力団体:おはなしボランティア夢ふうせん)
8/2 8/23



子ども達をいかに楽しませるかが重要で、そのため読み聞かせる側は様々な工夫をする必要があると思った。楽しかった。

22 ふれあい広場ボランティア (協力団体:豊中町愛育会)
8/10

小さい子や他の学校の友達と関われたし、パフェ作りをして楽しかった。

子ども達がとてもかわいいかった。



23 音声訳ボランティア
7/29 (協力団体:みとよ音声訳の会「ぽかぽか」)



滑舌の練習がとても難しかったけど楽しかった。周りの方が優しくて、録音しやすかった。

初めはよく分からなかつたけど、話を聴くと少しずつ興味がわき、最後は楽しかった。

24 点字訳ボランティア
8/3 (協力団体:点訳サークルアイ・みとよ)



点字についてもっと知りたいと思った。

初めてだったので打ち間違えや難しいところもあったけれど、本を作れてうれしかった。



ふる里を大切に ～大師道を歩く会～

高瀬

通

信



高瀬町ボランティア協議会で活躍をされているボランティア団体をご紹介します。高瀬町には讃岐七富士の一つである命神山の環境整備や地域交流イベントなどを行っている「大師道を歩く会」があります。会員が協力しながら定期的な草刈りや伐採、山頂イルミネーションの設置やお接待活動などを通じて、地域住民の健康増進や交流の機会を提供しています。また、活動にも工夫を凝らし、最近では小学生に地域をより知つてもらうためのふるさと探訪教室の開催や、大師道周辺に生息する野鳥たちの餌付けにも成功し、来山者を楽しませています。



山本町辻の三谷公民館では、毎月一回、第一水曜日に「三谷じきいきサロン」を開催しています。今回は、読み聞かせをはじめ多彩な才能をもつボランティアの高谷さんをお招きました。初めに全員参加での「早口言葉」や「なぞなぞ」で頭のウォーミングアップ、その後、手作りの紙芝居や手作り絵本の読み聞かせに参加者は引き込まれていきました。後半は、参加者の年齢に合わせた曲目を選びウクレレの弾き語りに合わせ、皆さん楽しそうな歌うことになりました。

山本町辻の三谷公民館では、毎月一回、第一水曜日に「三谷じきいきサロン」を開催しています。新型コロナウイルスの影響で、数年実施できませんでしたが、今回、久々の開催となりました。割りばしで作られた射的、竹とんぼ、コマ回し、ヨーヨーなど、懐かしい昔あそびになりました。やり方を教えてもらい、子ども達は汗をかき夢中になりました。

吉津地区社会福祉協議会では、夏休み中の放課後児童クラブの子ども達と昔あそびを通じた交流会を実施しました。新型コロナウイルスの影響で、数年実施できませんでしたが、今回、久々の開催となりました。割りばしで作られた射的、竹とんぼ、コマ回し、ヨーヨーなど、懐かしい昔あそびになりました。やり方を教えてもらい、子ども達は汗をかき夢中になりました。



▲思いきり遊んだ後は、かき氷が振舞われ、“涼しい”ひとときを…
(チャイルドハウスみとよ理事長提供)



▲巻き方、回し方を教わり、友達と競います!



吉津地区社会福祉協議会では、夏休み中の放課後児童クラブの子ども達と昔あそびを通じた交流会を実施しました。新型コロナウイルスの影響で、数年実施できませんでしたが、今回、久々の開催となりました。割りばしで作られた射的、竹とんぼ、コマ回し、ヨーヨーなど、懐かしい昔あそびになりました。やり方を教えてもらい、子ども達は汗をかき夢中になりました。



▲豆入りごはん、モヒンガー、お茶の葉サラダ、デザート(チャブジョ)、お茶(ティミ)

で楽しいサロングが続けられることを願っています。

今後も和やかに経ちました。発足し4年が経ちました。

吉津地区社会福祉協議会では、夏休み中の放課後児童クラブの子ども達と昔あそびを通じた交流会を実施しました。新型コロナウイルスの影響で、数年実施できませんでしたが、今回、久々の開催となりました。割りばしで作られた射的、竹とんぼ、コマ回し、ヨーヨーなど、懐かしい昔あそびになりました。やり方を教えてもらい、子ども達は汗をかき夢中になりました。



爽やかなウクレレの音色に合わせて
懐かしい昔あそび

8月1日 三野

ミャンマー料理教室&交流会
8月27日 三野



久しづりの 「のびのびピクニック」

やさしい心を育むために
～社協出前講座～

5月31日 豊中

豊中町老人クラブでは会員の
親睦と研修
を目的に、愛
媛県松山市
方面へ大型
バス3台98名で行つてきました。

石手寺でお参り、子規記念館の見学、砥
部焼陶芸館では、伝統工芸に触れるこ
ともでき、充実した一日となりました。終始
おしゃべりにも花が咲き、楽しい時間を過
ごしながら帰り際には、また同じメンバー
で行きましょうと笑顔で解散しました。



7月14日 説問

「おはようー」「今日も元気でなにより
やなあ。」「みなさんが、ぱちぱち集まりだ
すとあちらこちらで話が弾みだします。
松崎地区社協のふれあい会食は、田尾ア
イ子先生の体操から始まります。この体
操、当日の出席予定の状況に合わせて毎
回内容を考案されているそなんです。
歯と口の健康講座の後は、お待ちかねの会食です。松崎う
どん同好会の手打ちうどんに、地域女性ボランティアのばり
寿司、旬の1品が加われば、ボリュームたっぷりの定食が配ら
れます。あちらこちらで、美味しいの合唱でした。帰りは、「ま
た会いましょうー」と笑顔で挨拶を交しながら、何とも楽しい
ひとときでした。顔を合わせるつてやっぱりいいですね。」

ふれあいっていいですね！



中学生からは、「体験して今
は自由に体が動かせることを
有難く思った」、「亡くなった祖
父母をもっと支えてあげればよ
かった」という感想が聞かれま
した。

高齢者に起こりやすい関節
の動きにくさや、視力や聴力の
低下など、身体的な変化を疑似
的に体験できるキットを装着
し、どのような動作が難しくな
るのかを体験しました。

中学生からは、「体験して今
は自由に体が動かせることを
有難く思った」、「亡くなった祖
父母をもっと支えてあげればよ
かった」という感想が聞かれま
した。

やさしい心を育むために
～社協出前講座～

6月23日 説問

説問中学校2年生の皆さん
と福祉教育の一環として高齢者
疑似体験を行いました。



▲ 優勝しました!!



「おつうまい！」「惜しいなあ！」
と、どこの

コートから
も声が聞こ
え応援にも
熱が入り、
みんな和気
あいあいと
楽しく競技
に取り組み
ました。



練習の成果を
発揮しました！

7月5日 仁尾

仁尾町老人クラブペタンク大
会がふれあい施設「しおがま」で
開催されました。

初めてペタンクをする方から
常日頃練習に打ち込んでいる方
まで総勢15チームが熱戦を繰り
広げました。

とつさの時に使える、大きな
布の角を結んで持ち運びが簡
単なりュック作り、またボリュ
チレン袋を使ってできる調理
方法を学びました。災害は突
然起っこ
りどんな危
険に遭遇
してしま
うかが想
定できな
いからこ
そ、常に
防災知識
と用品を
備え、練
習もして
いきたい
と思いま
す。

三豊市消防団
女性部による研修

6月28日 財田

財田町明正クラブ（星川幸
雄会長）は財田地区民生委員
児童委員協議会との交流行事
を開催し、三豊市消防団女性
部による「災害時に役立つ風呂
敷術＆パッククッキング」を体
験しました。



各種相談日程

令和5年10月～12月

弁護士による無料法律相談(予約制)

日常生活で抱える財産・人権・家族等の問題に対して、無料で弁護士による指導及び助言を得ることができる場を設けています。

三豊市社会福祉協議会にて電話予約が必要です。

予約受付 電話番号 0875-63-1014

受付開始 予約受付開始日の12時からとし、定員になり次第締め切ります。

相談月	予約受付開始日	相談日・開催場所			原則毎月第1・第2・第3火曜日 13時～15時30分 相談時間は1名につき30分以内
10月	受付終了	3日(仁尾)	10日(財田)	17日(高瀬)	
11月	令和5年10月20日(金)	7日(山本)	14日(三野)	21日(豊中)	
12月	令和5年11月20日(月)	5日(詫間)	12日(仁尾)	19日(財田)	

※新規相談者を優先させていただきます。

※新型コロナウイルスの感染状況等により、相談場所を変更または開催を中止することがあります。

民生委員による心配ごと相談

地域の身近な相談役である民生・児童委員を中心に、悩み事を気軽に話せる場として実施します。

相談月	相談日	相談日・開催場所	原則毎月第3水曜日 13時～15時 予約は不要です。 直接会場へお越しください。	
10月	10月18日(水)	全7支所		
11月	11月15日(水)			
12月	12月20日(水)			

※新型コロナウイルスの感染状況等により、相談場所を変更または開催を中止することがあります。

社協職員による社協電話相談

社協職員が電話で相談をお受けし、地域の課題や生活課題等を一緒に考えます。

相談月	相談日	相談先 電話番号	原則毎月第4木曜日 10時～12時 予約は不要です。	
10月	10月26日(木)	0875-63-1014		
11月	11月16日(木)			
12月	12月28日(木)			

その他の相談

○ボランティア相談	ボランティアに関する相談は本所・各支所で随时応じています。
○介護相談	介護に関する相談は 在宅福祉サービス課 で随时応じています。 高瀬町社会福祉センター内 電話番号 72-0122

相談場所所在地（無料法律相談・心配ごと相談）

高瀬	高瀬町社会福祉センター内	三豊市高瀬町下勝間2449番地1	TEL.72-4955
山本(本所)	三豊市役所山本庁舎内	三豊市山本町辻333番地1	TEL.63-1014
三野	市民センター三野内	三豊市三野町下高瀬1978番地1	TEL.72-2800
豊中	三豊市役所豊中庁舎内	三豊市豊中町本山甲201番地1	TEL.62-1012
詫間	マリンウェーブ内	三豊市詫間町詫間1338番地127	TEL.83-2460
仁尾	市民センター仁尾内	三豊市仁尾町仁尾辛34番地2	TEL.82-2042
財田	財田町国保高齢者保健福祉支援センター内	三豊市財田町財田上2141番地	TEL.67-0115



ファミリーフォト コンテスト2023

入賞者には
ステキな賞品を
プレゼントします



テーマ

『しあわせな時間(とき)』



応募資格

三豊市在住もしくは在学・勤務先のある方
(1人1作品まで・2人以上写っている写真)



応募方法

応募専用アドレス(family-contest@mitoyoshakyo.ne.jp)又は上記の QRコード を読み込み、
応募者氏名・掲載時のお名前(ニックネーム可)・年齢・住所・電話番号・写真タイトル・作品へのコメントを
明記の上、写真データ(3MB程度以上)を添付し、送信してください。

応募期間 令和5年10月1日(日)～10月31日(火)



この事業は共同募金の助成を受けて実施します。

お問い合わせ

みとよファミリー・サポート・センター
TEL.0875-62-1192

まかせて会員養成講座

子どもの一時預かりや保育施設への送迎など、地域で子育てのお手伝いをしていただく
子育てサポーターを養成する講座を開催します。

子どもが好きな方、子育てが一段落した方や時間にゆとりができた方、
地域の子育てにかかわってみませんか?

日 時

令和5年 10月
4日(水) 5日(木) 18日(水)
19日(木) 25日(水)
9時～16時前後 ※1講座から受講できます。

場 所

三豊市豊中庁舎 4階 健診ホール・健診準備室

受講料 無料

対 象 市内在住の20歳以上で子育ての援助をしたい方



申込・お問合せ

※事前に申し込みが必要です。詳しくはHPをご覧ください。

みとよファミリー・サポート・センター TEL.0875-62-1192





赤い羽根共同募金

毎年、皆さまから温かいご寄付をいただき、ありがとうございます。

今年も赤い羽根共同募金運動が10月1日からはじまりました。お寄せいただきました寄付金は香川県共同募金会を通じて、県内の民間福祉施設や、じぶんの町（三豊市）の地域福祉事業に助成されます。皆さまの温かいご支援、ご協力をよろしくお願いします。

令和5年度募金目標額: 21,560,000円

(令和6年度事業計画)

・広域助成事業、災害活動等支援	4,267,000円
・地区社協等が行う地域福祉活動	32事業 3,105,000円
・福祉団体、ボランティア団体等が行う地域福祉活動	67事業 4,242,000円
・三豊市社会福祉協議会が行う地域福祉活動	9事業 9,946,000円

事業計画合計 21,560,000円



令和4年度事業 ありがとうメッセージ

「おはなしボランティア夢ふうせん」

助成金をありがとうございます。コロナも徐々に収束に向かい、おはなし会活動も少しずつ再開できる様になりました。今後も研修を積み重ねながら、子どもたちによりよいおはなし届けられる様、頑張っていきたいと思います。今後ともご支援のほどよろしくお願いします。



インターネットからも
募金できます！

▲令和5年度うどん県バッジ

災害ボランティア講座～写真洗浄ボランティアを体験しました～ 8月9日

平成30年の西日本豪雨で甚大な被害を受けた倉敷市で活動をされている「真備町写真洗浄ボランティア@あらいぐま岡山」の福井圭一様を講師にお招きし、11名の高校生と災害ボランティア講座を開催しました。

洗浄体験を通して、世界に1枚しかない写真を少しでも綺麗にして返却をすることは、被災者の生活の支えになることを知り、参加者からは『災害で困っている人の力に少しでもなれる写真復元ボランティアはいいなと思った』、『災害から5年経った今でも、このように活動をしている人がいる事に驚いた』、『自分の地域で災害が起こった時に1枚でも多くの写真を残せるように知識を使いていきたい』などの声が聞かれました。



2023.10 10 しちふく



善意の寄付

寄付にご協力おねがいします

本会の財源の一つが、皆さまから寄せられる会費や寄付金です。こうした財源は地域福祉事業を行う上で大きな支えとなっています。金額の多少を問わず、年間を通して本所・各支所で受け付けています。温かいお気持ちをお寄せください。なお、本会への寄付は寄付金控除の対象となります。

三豊市社会福祉協議会では、皆さまからの善意のご寄付を、地域福祉・在宅福祉の推進などに有効活用させていただいております。本誌をもって改めて厚くお礼申し上げます。

令和5年6月～8月受付分（順不同・敬称略）

山本町 高津 博子

財田町 大西 栄治

仁尾町 吉田 容将 吉田 知代

物品寄付 個人延べ8件【食料品（米、缶詰、菓子など）、日用品（杖、ティッシュ、懐中電灯など）】

賛助会員 令和5年6月～8月受付分（順不同・敬称略）

近藤印刷 株式会社三豊印刷三豊支店 有限会社藤原車輌 株式会社七宝 社会福祉法人豊中福祉会
有限会社財田モータース 吉田石油店 本山タクシー株式会社 医療法人社団今川内科医院 有限会社秋山商会
株式会社日協堂医療器 有限会社フジワラ ファミリーショップみのや 日本ユー・エス・アール株式会社
有限会社矢野自動車 株式会社フードテック 西岡クリーニング店 協同組合ビジネスネットワーク
有限会社秋田石油店 田尾文具店 仁尾興産株式会社 大西石材工業株式会社 株式会社菅組 大西文具店
四国学院大学専門学校 株式会社瀬戸製作所 有限会社日本環境管理センター 有限会社ロクストンヤマヤ
有限会社大村 医療法人社団山地外科医院 株式会社丸善 株式会社ミワ商店 株式会社七宝
株式会社モクラス 大西自動車 株式会社高木商店

本会の趣旨に賛同いただき、お寄せいただいた会費は、市内全域の地域福祉活動の推進における貴重な財源として有効活用させていただきます。
納入いただいた法人・団体等の皆さまへ、本誌をもって改めて厚くお礼申し上げます。

～ゆめタウン「子育て支援イベント」開催について～

10月21日(土)10時より、ゆめタウン三豊1階パブリックスペースにて市内のこどもの居場所や子育て家庭等への支援の一環として、フードドライブ・こどもカフェ・ファミサポ体験の3つの企画を行います。

企画①「フードドライブ」

市内のこどもの居場所やひとり親家庭等へ配布するため、ご家庭の余剰食材や日用品等を集めさせていただきます。

時 間：午前10時～午後3時半

対 象 者：時間内にどなたでも持ち込み可

募集内容：未開封で賞味期限が2ヶ月以上かつ常温保存できる食品、未使用の文具、洗剤、子供用おむつなど



企画②「こどもカフェ」

こどもカフェを開催し、キッズマネープランゲームを実施。

お金の使い方を考え、実際の店舗で収支のやりくりを体験します。

時 間：午後2時～3時半

募集人数：10人

対 象 者：市内に在住する

小学生(3年生以上)～中学生

参 加 費：一人100円

申込方法：事前に申込が必要です。

詳しくは社協ホームページをご覧ください。



企画③「ファミサポお試し体験」ファミリー・サポート・センター事業

ファミリー・サポート・センター(通称ファミサポ)まかせて会員が、一時的にお子様をお預かりします。

時 間：午前10時～12時(概ね1時間)

対 象 者：市内に在住し、生後6か月～小学校6年生までの子どもを持つ方

参 加 費：無料

申込方法：事前に申込が可能です。詳しくはファミサポホームページをご覧ください。

*お子様の人数等により、利用定員になり次第、締め切らせていただきます。

みとよファミリー・サポート・センター TEL.62-1192



【イベントの申込み・問い合わせ先】

三豊市社会福祉協議会 ☎63-1014 メールアドレス chiiki-fukushi@mitoyoshakyo.ne.jp ホームページ <https://www.mitoyoshakyo.or.jp>

三豊市こどもの居場所づくり事業

～出前講座「キッズマネープランゲーム～

夏休みを利用し、「こども寺子屋」(みの元気塾主催)、「麻小学校放課後児童クラブ」(NPO法人たけのこキッズ)にて、「キッズマネープランゲーム」の出前講座を行いました。カードゲームを通して、限られたお金の中から生活に必要な収入と支出のやりくりを経験しました。お金の使い方、考え方は人それぞれ。色々な意見に耳を傾けました。

お互いの価値観を尊重しつつ、お金を使う時に大切にしたいことをみんなで話し合うことができました。

※出前講座(無料)やカードゲームの貸出しも可能です。社協までお問い合わせください。

～“三豊市こどもの居場所づくり事業”にご協力いただいている～ (順不同・敬称略)

株式会社味のちぬや(豊中町)、株式会社ハローズ、株式会社フードテック(詫間町)、株式会社夢農園YATA(高瀬町)、
ファミリーマートフードドライブ店舗(三豊市)、市内住民の皆様



麻小学校放課後児童クラブ
(高瀬町 8/16)

第18回三豊市社会福祉大会(ご案内)



社会福祉大会は、三豊市の社会福祉の増進に貢献された個人・団体への表彰式等と市内の福祉関係者が一堂に集い、相互の連携を深め、福祉活動の更なる普及と充実を図ることを目的としています。

令和5年度は社会福祉功労者表彰式と映画上映&トークセッションの2部制で開催いたします。

入場
無料

●日時 令和5年11月11日(土)

午前9時30分(受付 午前9時)

●場所 みとよ未来創造館 3階ホール

●申込 当日、直接会場へお越しください。

式典中は入場をお待ちいただく場合があります。

●内容

【第1部】 9:30~10:20 式典・表彰・ふくし川柳発表

【第2部】 10:30~12:00 映画上映&トークセッション

・上映映画 「虹色はちみつ」(日本語字幕あり) 上映時間30分

・トーク 映画監督 梅木佳子(うめのき けいこ)氏(ほか
(仮称) テーマ『地域の中での子育てを』

令和3年に琴平町をロケ地として撮影し、

『家族の絆』を描いた作品です。

家族愛と地域の中での子育てを考えてみませんか?



この事業は共同募金の助成を受けて実施します。

まるみちゃん
福祉クイズ

●問題

高校生向けに災害ボランティア講座が開催されました。どんなボランティアを体験したでしょうか?

●答えの書き方

- ① 答え
○○○○ボランティアを体験
- ② 氏名(年齢)
- ③ 住所・郵便番号
- ④ 電話番号
(しちふくを読んだ感想)
- ⑤ (しちふくを読んだ感想)

768-0101 三豊市山本町辻333番地1
三豊市社会福祉協議会「まるみちゃん福祉クイズ」係
FAX番号 0875-63-3085
Eメール e-mail@mitoyoshakyo.or.jp

●あて先



ハガキ・Eメール・FAXのいずれかの方法でご応募ください。

●応募先

〒768-0101 三豊市山本町辻333番地1

三豊市社会福祉協議会「まるみちゃん福祉クイズ」係

FAX番号 0875-63-3085

Eメール e-mail@mitoyoshakyo.or.jp

●ヒント

10ページをよく見てください。(漢字4文字)

●しめきり 令和5年10月31日(火)(当日消印有効)

正解者の中から抽選で3名の方に図書カードと
オリジナルタオルを進呈いたします。

当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

No.69の答えはくらし・じいろ・みらい「豊かなまちづくり」でした。

★ご応募いただきました方の個人情報は、福祉クイズ受付のみに使用し、
他の目的に使用すること、第三者へ提供することはありません。



社会福祉法人 三豊市社会福祉協議会

〒768-0101 三豊市山本町辻333番地1 TEL.0875-63-1014 FAX.0875-63-3085

【URL】 <https://www.mitoyoshakyo.or.jp> 【Eメール】 e-mail@mitoyoshakyo.or.jp

UD FONT

目にもやさしく読みやすいユニバーサルデザイン(UD)書体を使用しています。ユニバーサルデザインとは、年齢や性別、障害の有無に関係なくあらゆる人が快適に利用できるよう配慮されたデザインのことです。

R70

VEGETABLE
INK

この広報紙は、古紙配合率70%再生紙、また、環境に優しい植物油インクを使用しています。

令和5年10月1日発行